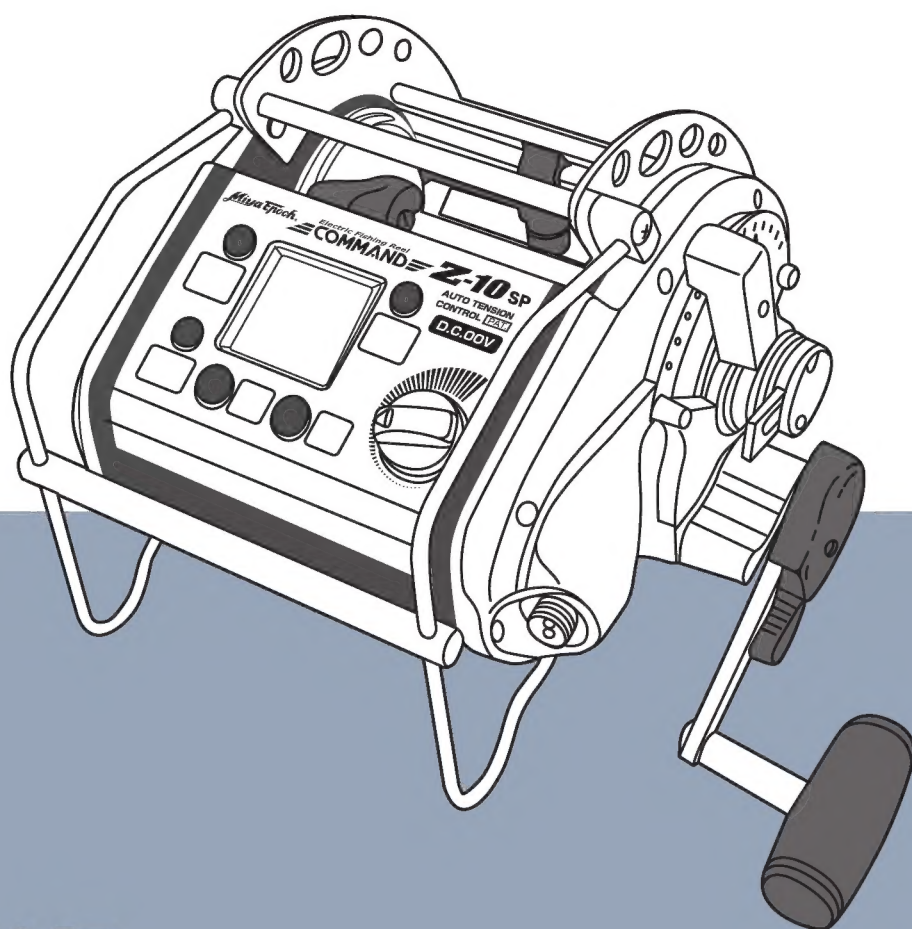


取扱説明書

Miya Epoch®

Electric Fishing Reel
COMMAND Z-10 SP
SPECIAL



ミヤエポック®

魚釣り用電動リール

CZ-10 SP 12V・24V

- このたびは、ミヤエポック製品をお買い上げ頂きまして、ありがとうございます。
- 安全に正しくお使い頂くために、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読み下さい。
- 本書の裏表紙に品質保証書があります。紛失しないように保管して下さい。
- 本書に記載しているイラストはイメージ図です。

品質保証書付き

品質保証書

この度は、ミヤエポック製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。この製品は当社の厳密な検査に合格したものです。お客様の正常なご使用のもとで、万一ご購入日より一年以内に故障が生じた場合は、本品質保証書を提示いただければ右記規定により修理させていただきます。


品 名	<input type="checkbox"/> CZ-10SP(12V)
	<input type="checkbox"/> CZ-10SP(24V)
製造No.	製造No.シールを貼って下さい

ご購入年月日 年 月 日

ご愛用者様 住所・氏名・TEL・年齢

住所	TEL	
氏名	年齢	

ご購入店名

 株式会社 **ミヤエポック**

お客様控え

この控えは、お客様で大切に保管してください。

品 名	<input type="checkbox"/> CZ-10SP(12V)
	<input type="checkbox"/> CZ-10SP(24V)
製造No.	製造No.シールを貼って下さい

ご購入年月日 年 月 日

ご購入店名

保証規定

- 保証期間 ご購入日より(1年間)
- 免 責 額 2,000円
- 保証範囲 故障の原因が下記の場合は有償となります。
 - ①乱用または、使用方法の誤りによるもの。
 - ②天災、火災、地震等によるもの。
 - ③ショックまたは、加圧、ならびに保管上の不備によるもの。
- 修理品の送料はお客様にてご負担願います。
- 本製品の保証修理以外は補償致しかねます。

保証書の取り扱い

- お客様にご迷惑をお掛けしないために、ご購入年月日、ご愛用者様の住所氏名、ご購入店名は必ずご記入下さい。
※ご購入年月日、ご購入店名に付きましては、ご購入店様にて記入して頂きますようお願い致します。
- 保証修理の際は必ず左の品質保証書を添付の上お申しつけ下さい。ご提示のない場合は有償となります。

ご注意

ミヤエポック製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り(廃番)後、7年とさせていただきます。7年以上経過した機種に付きましては、修理が出来ません。リサイクルショップで中古品を購入される場合等、特にご注意下さい。製造打切り(廃番)情報は、下記URLか、ミヤエポック部・アフターサービスにお問い合わせ下さい。

アフターサービスのお問い合わせ

修理品については不具合個所を明記の上、下記までお送り下さい。

株式会社 **ミヤエポック**

ミヤエポック部アフターサービス

〒577-0023 大阪府東大阪市荒本1-2-32

TEL (06) 7637-0119

FAX (06) 7637-0245

製造発売元  株式会社 **ミヤエポック**

■ミヤエポック部 〒577-0023 大阪府東大阪市荒本1-2-32 TEL(06)6782-1010

■東京営業所 〒144-0051 東京都大田区西蒲田5-27-5 TEL(03)3731-7100

<http://www.miyaepoch.jp>

もくじ

はじめに

次のものが入っていますか?	2
安全上のご注意	3 ~ 4
各部の名前	5 ~ 6
電源を接続する	7 ~ 8
釣り糸の準備	9 ~ 10

基本操作

釣り糸を出す方法	11
釣り糸を巻き取る方法	12
ドラグの調整・船べり停止機能	13
深さ記憶機能・釣力コントロール機能	14

新機能

自動送出	15 ~ 16
オートシャクリ	17 ~ 20

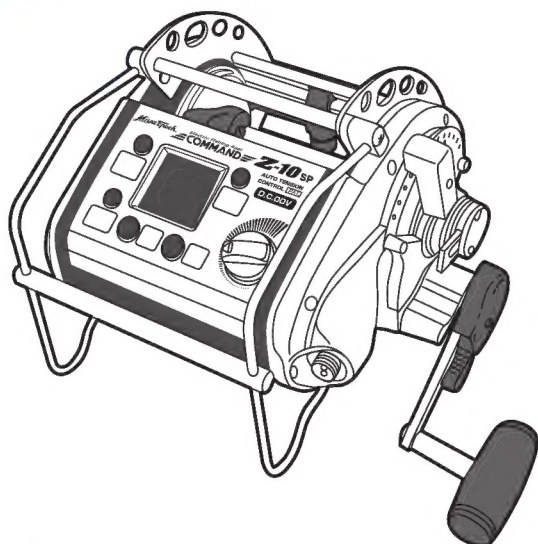
困った時に・保証など

おかしいな?と思ったら	21 ~ 22
分解図	23 ~ 24
アフターサービスについて	25
仕様・制御	26
品質保証書・保証規定	裏表紙

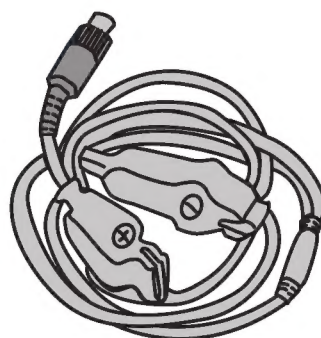
次のものが入っていますか？

箱の中には次のものが入っています。万一不足のものがありましたら、ミヤマエ・ミヤエポック部 (TEL:06-6782-1010) までご連絡下さい。

① 電動リール本体



② 電源コード (3m)



③ 取扱説明書 (品質保証書付き)



④ オートシャクリ・マニュアル



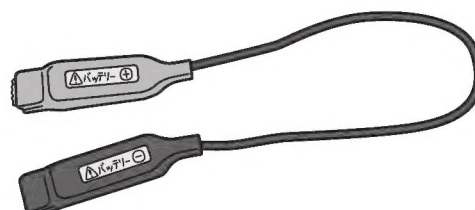
⑤ 製造No.シール



⑥ リールグリース



⑦ 直列用コード (24V仕様のみ)



はじめに

基本操作

新機能

困った時に・保証など

安全上のご注意

- ここに記した内容は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- 表示の注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示し、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、次のように表示しています。

禁止・警告・注意の意味



禁止

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危害が、切迫して生じることが想定される内容を示します。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが、想定される内容を示します。



注意

誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり物的損害*の発生が想定される内容を示します。

*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットに関わる拡大損害を示します。

電源に関するご注意



禁止

電源コードの改造はしないで下さい。



警告

電動リールの電源は正しい指定電圧でご使用下さい。
本機はDC(直流)12Vあるいは24V仕様です。AC(交流)100Vや200V等に接続しますと焼損したり、使用不可能となります。



注意

電源コードはご使用前に必ず点検して下さい。
長くご使用されている間に断線やショート(短絡)している場合があります。
断線の場合、魚釣りが出来ませんし、ショートしている場合は、釣り船の配線が焼けたり、バッテリーが故障または焼損する恐れがあります。



注意

電源コードに重い物を載せないで下さい。



注意

電源コードをリールから外す際には必ずプラグ部を持って外して下さい。



注意







電源コードを電源(バッテリー等)から外す際には必ずクリップ部を持って外して下さい。



注意

電動リールに正しく電源コードを接続しても、作動または液晶画面が表示しない場合は、直ちに電源コードを外して下さい。そのままにしますと故障や焼損の原因となります。

電動リール使用上のご注意

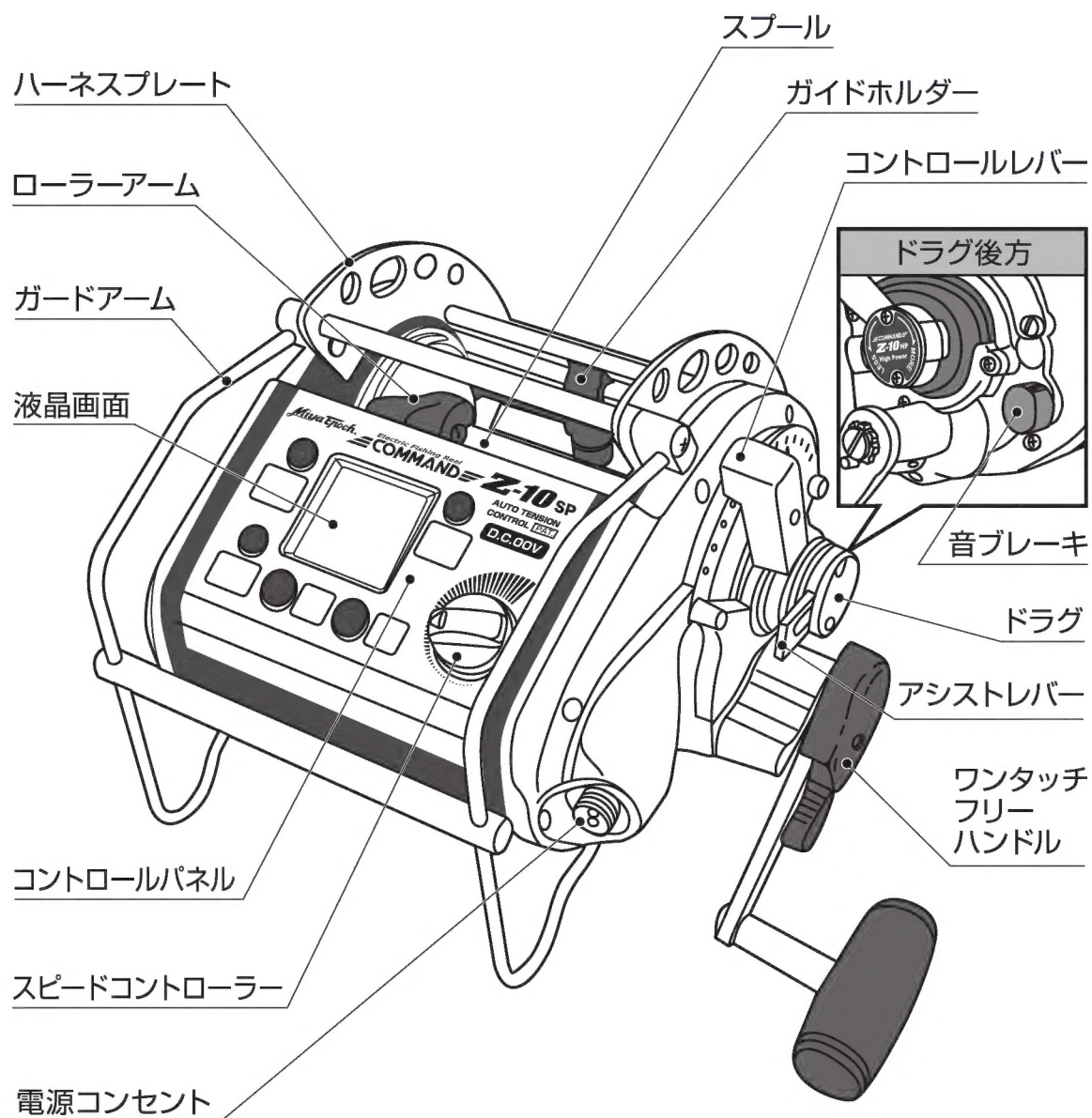
-  **禁止** 電動リールを魚釣り以外の目的に使用しないで下さい。
-  **禁止** 電動リールを分解・改造しないで下さい。
-  **警告** スプールが回転している時は、回転部分に触れないで下さい。けがをする恐れがあります。
-  **警告** 釣り糸を通すガイドホルダーに指を近づけて魚釣りをしないで下さい。指を挟まれてけがをする恐れがあります。
-  **警告** 釣り糸をつかましないで下さい。釣り糸で指を切ることがあります。
-  **注意** 長時間、電動リールを回転させた場合はモーター収納部が熱くなりますので、手を触れないで下さい。火傷をする恐れがあります。

電動リールのお手入れについて

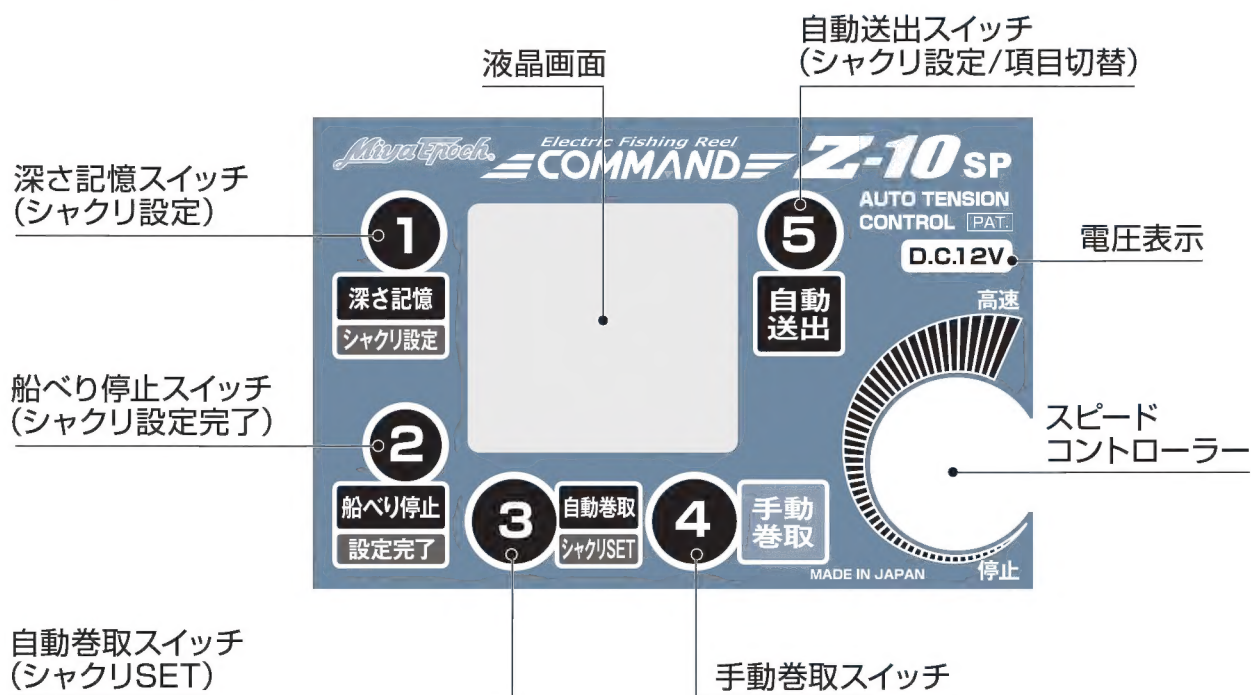
- 本機は完全防水(0.3気圧)ですので、ご使用後は真水をかけて汚れや塩分を洗い流し、柔らかい布で拭き取って下さい。
- シンナー等の有機溶剤系での、洗浄お手入れはお止め下さい。オイル拭きでのお手入れの際は、銧物系ではなくフッ素系のものをお使い下さい。
- 電動リールのコンセント部、電源コードのプラグ部、グリップ部、ガイドホルダー部は塩分及び水分をきれいに拭き取り、添付のグリースを塗って下さい。
- 電動リールを使用しない時はコントロールレバーを手前に引き、スプールをフリーの状態にして保管して下さい。

各部の名前

CZ-10 SP 12V・24V 本体各部の名前

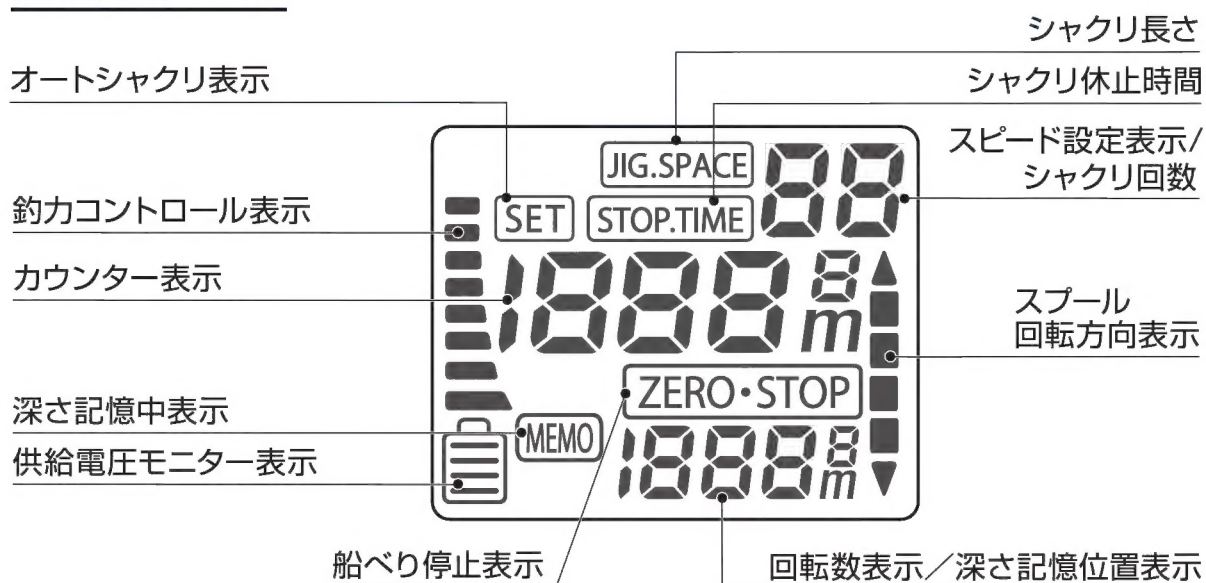


コントロールパネル各部の名前



*数字はわかりやすくするためのものです。
実際のスイッチに数字はありません。

液晶画面の表示



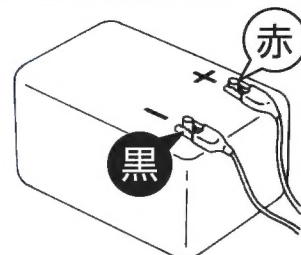
電源を接続する

1 DC-12V仕様の場合

電源コードをバッテリーに接続します。

バッテリーの ⊕ 側に電源コードの ⊕ クリップ(赤)を挟み、⊖ 側に ⊖ クリップ(黒)を挟んで下さい。
(釣行の際は、バッテリーはなるべく海水のかからない安定した場所に置いて下さい)

DC-12V仕様の場合

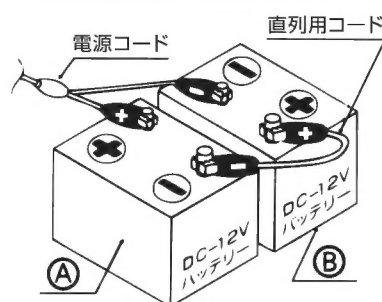


DC-24V仕様の場合

直列用コードと電源コードをバッテリー
(DC-12V) 2個に接続します。

1. バッテリー(A)の ⊖ 側に直列用コードの ⊖ クリップ(黒)を挟み、バッテリー(B)の ⊕ 側に直列用コードの ⊕ クリップ(赤)を挟みます。
2. 電源コードの ⊕ クリップ(赤)をバッテリー(A)の ⊕ 側に挟み、⊖ クリップ(黒)をバッテリー(B)の ⊖ 側に挟みます。

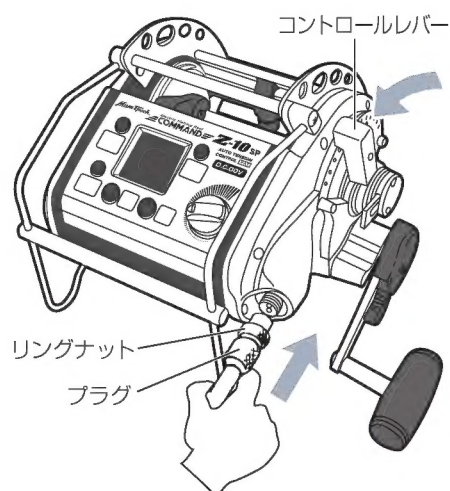
DC-24V仕様の場合



*同容量(同電流)のバッテリーをご使用ください。

2 電源コードをリールに接続します。

リールのコントロールレバーを手前に引き、
スプールをフリーの状態にします。
電源コードのプラグをリールのコンセントに
接続して、リングナットを締め付け、しっかりと
固定して下さい。



3 電源が正しく接続されますと 液晶画面は下の[図1]の様に表示されます。



供給電圧レベル表示

■ 供給電圧をバッテリーマークで表示しています。

バッテリーマーク	12V仕様	24V仕様	
バー4本表示点滅	約19.0V以上	約30.0V以上	※電圧警告
バー4本表示	約12.0V以上	約24.0V以上	使用可能 電圧
バー3本表示	約11.5V以上	約23.0V以上	
バー2本表示	約11.0V以上	約22.0V以上	
バー1本表示	約10.5V以上	約21.0V以上	※電圧警告
枠のみで点滅	約10.5V未満	約21.0V未満	



*電圧警告[図2][図3]が出ている場合は、「使用可能電圧」の範囲内でお使い下さい。ご使用になられている電源・環境により、バッテリーマーク表示と実際の電圧が一致しない場合があります。

⚠ 警告

本製品はDC-12V(および24V)専用仕様であり、使用可能電圧はDC-10.5V～13.8V(21.0V～26.0V)です。バッテリーマークがバー5本表示で点滅している時 [図2] は、供給電圧がDC-12V仕様で約19V以上、DC-24V仕様で約30V以上と非常に高くなっています。またAC-100V、200V等を接続すると焼損して使用できなくなったり、事故の原因にもなりますので、接続しないで下さい。

釣り糸の準備

1 釣り糸をガイドホルダーに通し、スプール軸に2～3回巻きつけて、スプールの糸止めに掛けて結びます。

2 電源を接続します。(P7～8参照)

3 コントロールレバーを奥に押します。

4 ローラーアームを倒し、船べり停止スイッチ **②** を長押しするとメートル数 [図1] が表示されます。

5 スピードコントローラーにより、スピード設定値を 00 以外の数値にして下さい。[図1・表示例 30]

6 手動巻取スイッチ **④** か、ハンドルで少し巻きます。表示は

000m → 1999 → 8 → 7 → 0 → 1998m

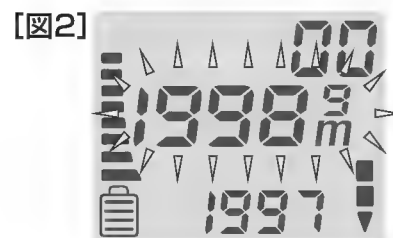
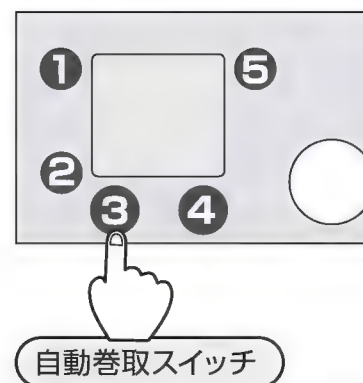
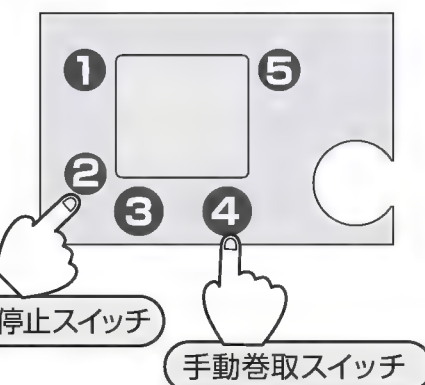
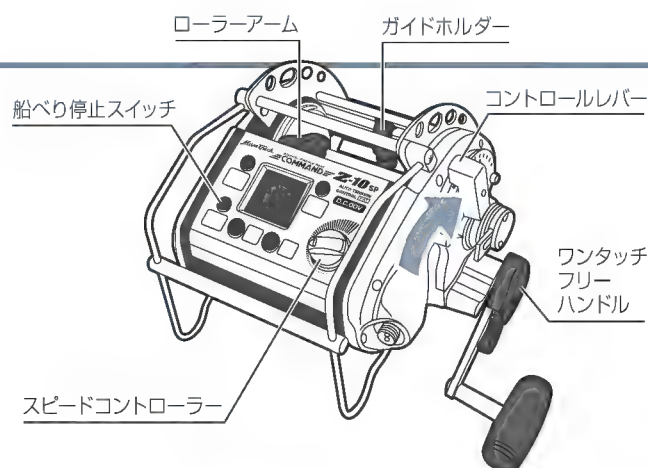
とマイナス表示します。

*000m 時は巻き込み防止機能が働きます。

7 釣り糸に適度な負荷を掛け、自動巻取スイッチ **③** を押して、巻き取りをして下さい。

スピード設定値が 00 の時は一時停止状態となっており、自動巻取スイッチを押してもモーターは回転しません。その際には、カウンター表示が点滅し [図2] 一時停止状態をお知らせします。

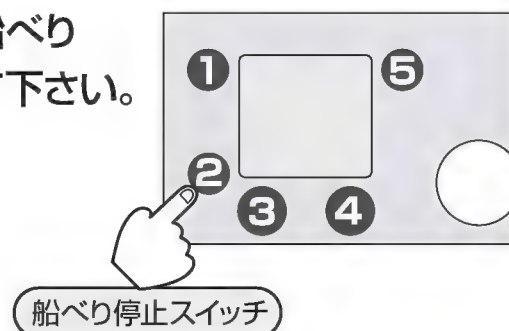
8 巻き取りスピードはスピードコントローラーにより、任意のスピードが設定できます。



- 9 巻き取る釣り糸が残り少なくなれば、自動巻取スイッチ ③ を押して巻き取りをストップし、手動巻取スイッチ ④ か、ハンドルで残りを巻き取って下さい。

⚠ 注意 釣り糸はスプール径を超えないように巻いて下さい。

- 10 カウンター表示を確認するため、船べり停止スイッチ ② を長押し(3秒)して下さい。
[図3] の表示になります。



[図3]



- 11 コントロールレバーを手前に引き、スプールをフリーにし、釣り糸を手で少し引き出し、カウンター表示が

000m → 1 → 2 |||| → 001m

と変化する事をご確認下さい。

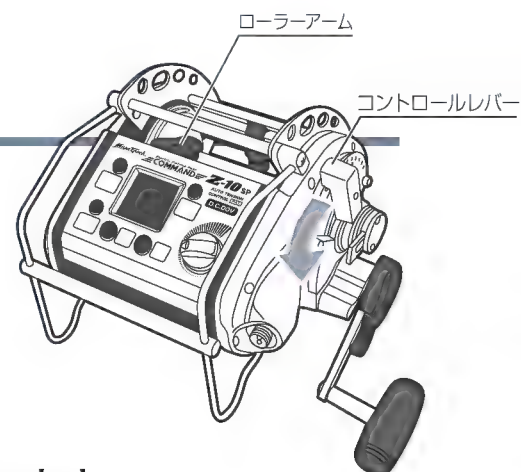
釣り糸の準備の完了です

ご注意とお願い

- ナイロン糸やワイヤー（コーティングワイヤーを含む）を釣り糸としてご使用になりますと表示メートル数に誤差が発生します。
- 釣行後、ローラーアームの回転部に塩分等が付着していますので、必ず真水で洗って下さい。
- 釣り糸の巻き取り径はスプール径を超えないようにして下さい。
- 船べり停止位置は獲物の大きさ・引き、釣り糸の伸縮等により多少の変動を生じる事があります。その場合は必要に応じて再度船べり停止位置（P13参照）を設定して下さい。

釣り糸を出す方法

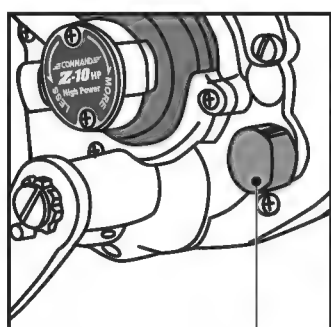
- 1 釣り糸がガイドホルダーに通っているか確認して下さい。
- 2 ローラーアームを倒します。
- 3 コントロールレバーを手前に引きます。
- 4 スプールがフリーになり、釣り糸が出るようになります。



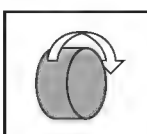
* 釣り糸の出が悪い時は、P13 [ドラグの調整] を参照して下さい。
 *[自動送出]はP15～16を参照して下さい。

音ブレーキ

音ブレーキはバックラッシュを防止する機能です。
 また、魚がかかった際に音でヒットをお知らせします。

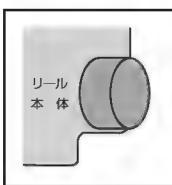


音ブレーキツマミ

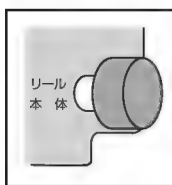


音ブレーキON

音ブレーキツマミを回すと
ON・OFFの切替ができます。



音ブレーキOFF



音ブレーキOFF

仕掛け投入時は音ブレーキをONにして、バックラッシュを防止して下さい。また、巻き取り時は音ブレーキをOFFにして下さい。

*お客様にお届けした際には、音ブレーキはOFFとなっております。

ローラーアーム

スピールの回転数を利用して使うには、ローラーアームを起こして釣り糸を出すことにより、メートル表示から、回転数表示に切り替わります。再びメートル表示にするには、ローラーアームを倒し、船べり停止スイッチを長押し(3秒)して下さい。

●ローラーアームの専用ゴムの取替方法

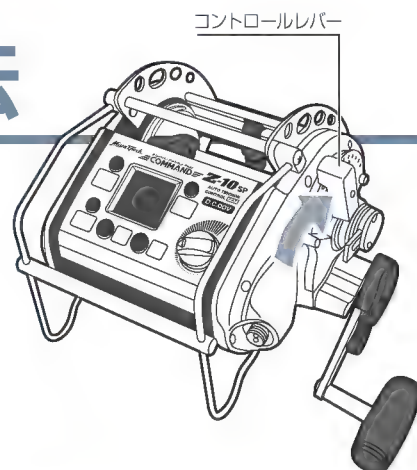
ローラーアームの専用ゴム(Oリング)は、使用状況により劣化し、メートル表示の精度に影響をおよぼす場合があります。劣化した場合は取り替えて下さい。



※ ①のネジをマイナスドライバーで外し、ローラー部を抜きますと専用ゴム(Oリング)が外せます。

釣り糸を巻き取る方法

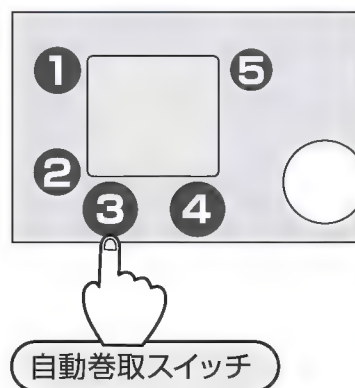
釣り糸を巻き取るには、
コントロールレバーを奥に押して
以下の方法で行います。



■自動巻取スイッチ③を押す。

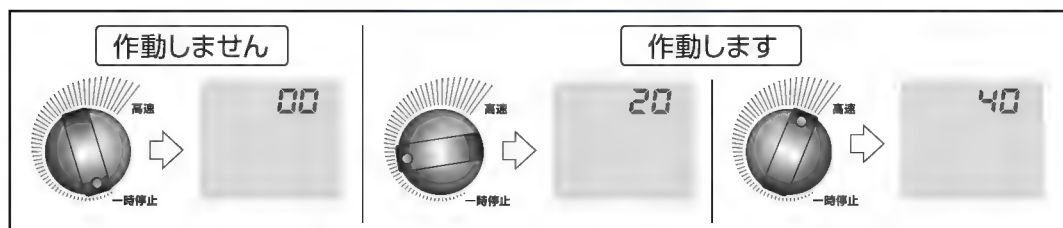
- ★スイッチを押して放すと、投入した仕掛けを
設定されているスピード値で船べり停止位置
(000m)まで巻き取ります。
- ★自動巻取中に再度スイッチを押すと巻き取りが
停止します。

※液晶画面のカウンターが 000m の時は巻き
込み防止のためモーターは作動しません。
また、スピード設定値が 00 の時も作動しません。
この場合、スピード設定値を上げるとモーターが
作動し、巻き取りを開始します。



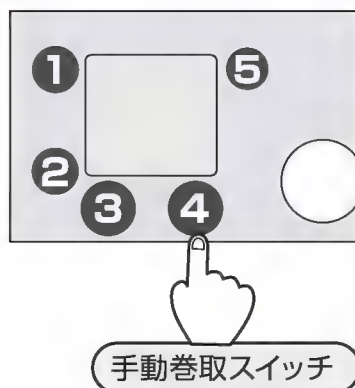
巻き込み防止のため作動しません

スピード設定値



■手動巻取スイッチ④を押す。

- ★スイッチを押している間、モーターがスピード設定
されているスピード値で回転し、放すと停止します。
糸フケを取る時や、少しだけ巻き取りたい時に
お使い下さい。



はじめに

基本操作

新機能

困った時に・保証など

ドラグの調整

ドラグの使い方

コントロールレバーを手前に引けばドラグが緩み、スプールがフリーになります。奥に押せばドラグが締まります。

ドラグ調整の仕方

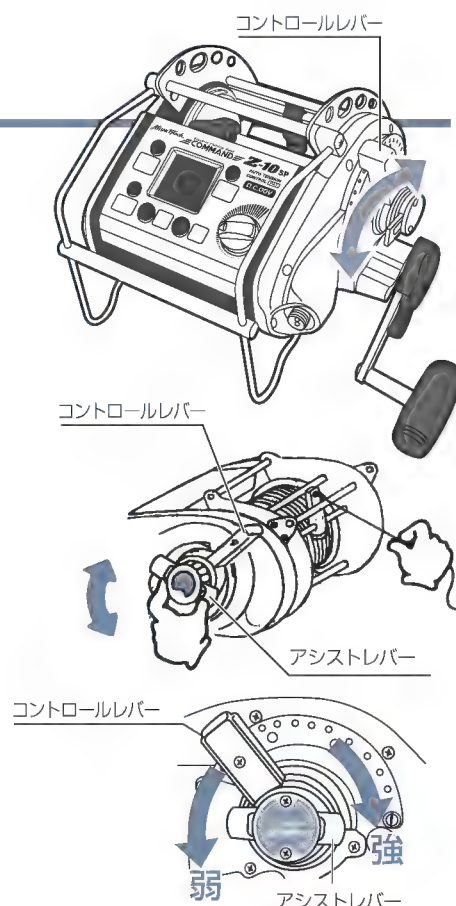
コントロールレバーを任意の位置に決め、アシストレバーを回してドラグ力を調整して下さい。

ヒット中のドラグ調整

魚がかかった際は、コントロールレバーを前後させることでドラグの調整ができます。また、コントロールレバーを動かさないでアシストレバーにより、ドラグの微調整を行うことができます。

⚠ 注意

- ① アシストレバーは掛かった魚とのやり取り中にドラグを微調整するための機能であり、むやみにドラグ力をアップさせるものではありません。無理に締め込みますと製品を損傷させる可能性がありますのでご注意ください。
- ② ドラグを緩めすぎるとドラグおよび内部部品(ベアリング、ドラグプレート)が外れる事がありますので十分にご注意下さい。万一部品が外れた場合は、分解図(P23～24)を参考に組み付けて下さい。



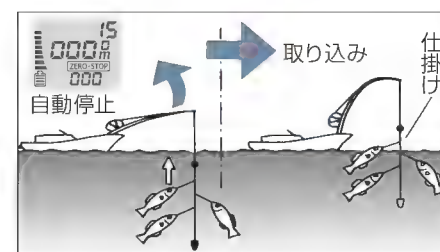
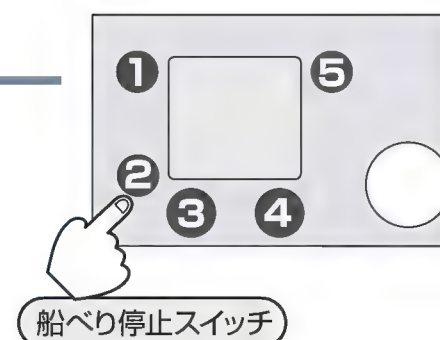
船べり停止機能

船べり停止とは 000 罟 設定した位置まで釣り糸を巻き上げた際に自動で停止する機能です。

■ 船べり停止位置の設定方法

魚の取り込み、餌の取り替え、仕掛けの取り込みに適した位置で、船べり停止スイッチ②を長押しすると液晶画面のカウンター数値が点滅後 000 罟 に切り替わり、次の巻き上げ時はこの位置で自動停止します。

船べり停止位置は釣り糸の伸縮、獲物の引きなどによって多少異なることがあります。その場合は再度停止位置を決めて、船べり停止スイッチを押して下さい。



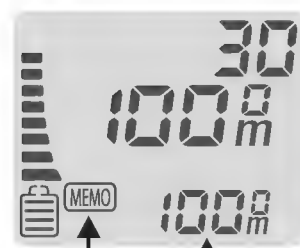
深さ記憶機能

深さ記憶とは、任意のメートル数もしくは回転数の位置を記憶させ、次回投入時にその位置で釣り糸の出を止める機能です。

★記憶させたい深さで深さ記憶スイッチ①を押して放すと、その深さを記憶します。また、液晶画面に記憶された深さがメートルまたは回転数で表示されると同時に(MEMO)が表示され、次回の仕掛け投入時より記憶された深さで自動停止します。

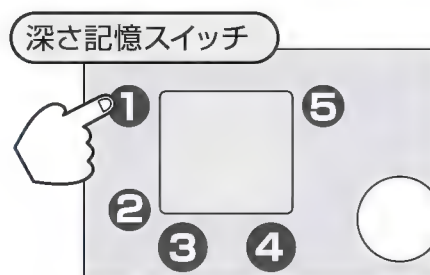
深さ記憶を変更したい場合は、記憶したい深さで停止させ、再度スイッチを押して放すと、深さ記憶が変更できます。

深さ記憶を解除したい場合は記憶されている深さで停止中か、船べり停止中に再度スイッチを押して放すと(MEMO)の文字が消え、解除されます。



表示

記憶した深さを表示



釣力コントロール機能 [PAT.]

- 本機種は常時、釣力コントロールモードに設定されています。解除はできません。

釣力コントロール機能 [PAT.] とは

ヒットした魚の引きに対応して、コンピューターが巻き上げ速度を自動的にコントロールします。

「引きが強くなれば、巻き上げ速度が遅く」なり、

「引きが弱くなれば、巻き上げ速度が速く」なります。

また、無駄に電流を流さないなのでバッテリーへの負担が軽減し、モーターの長寿命化を実現しております。

[釣力コントロール機能 [PAT.]]に加え、スピードコントローラーを操作することで、より繊細なやりとりを可能とし、キャッチ率を高めます。

はじめに

基本操作

新機能

困った時に・保証など

自動送出

釣り糸の自動送出とは

コントロールレバーを操作することなく、スイッチのみで釣り糸を送り出す機能です。仕掛けの上げ下げによる魚の誘いや仕掛けの這わせ、追い食いを狙って送り出す際に効果的です。また状況により、仕掛けの投入にもお使いいただけます。

自動送出の操作方法

■ 釣り糸を送り出す時

- 1 ワンタッチフリーハンドルをフリー (FREE) にします。
- 2 スピード設定値を 00 にして下さい。
- 3 コントロールレバーを奥に押し、自動送出スイッチ ⑤ を押して下さい。
- 4 スピード設定値を徐々に上げ、最適なスピードで釣り糸を送り出して下さい。

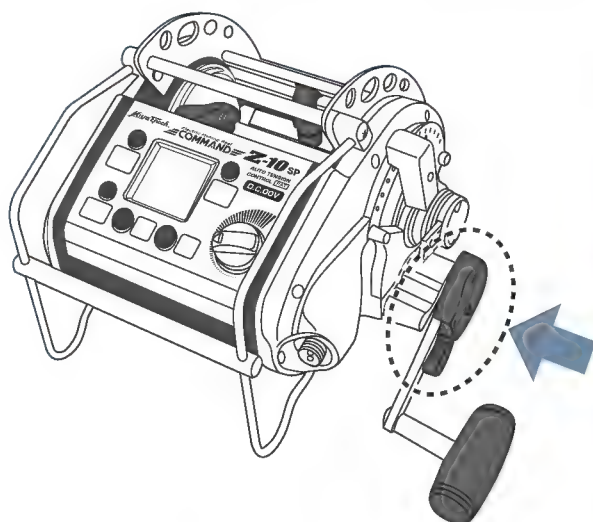
* コツをつかんでいただいた後は、好きなスピード設定値で自動送出をスタートさせて下さい。



送り出す時の注意点

- * ワンタッチフリーハンドルを必ずフリー (FREE) にしてください。
- * スピード設定値が速すぎると釣り糸がバックラッシュする場合があります。
- * まれに音が出る場合がありますが、故障ではありません。

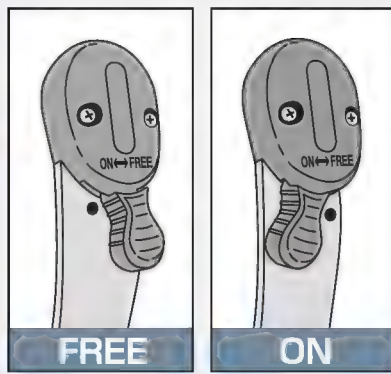
ワンタッチフリーハンドル



*巻き取る時は、ONにして下さい。

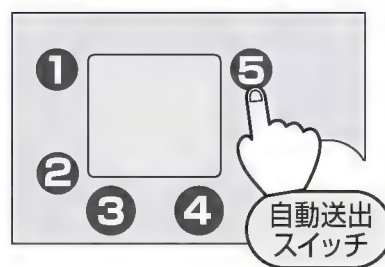
ワンタッチフリーハンドルは自動送りで釣り糸を送り出す時のハンドルの供回りを防止する機構です。

ワンタッチフリーハンドル



■釣り糸の送り出しを止める時

- 1 自動送出スイッチ ⑤を押して下さい。
- 2 スプールが停止したあと、一旦自動的に巻き取り方向に回転し、停止するとドラグが効きます。

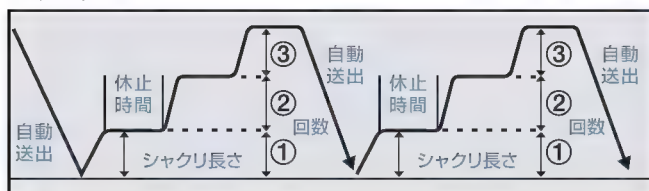


オートシャクリ／設定編

オートシャクリとは、魚に誘いをかける機能です。

新機能の[自動送出]に、[深さ記憶]、そして[シャクリ機能]を連動させた自動制御による誘いの連続動作です。シャクリ長さ [JIG.SPACE]、シャクリ休止時間 [STOP.TIME]、シャクリ回数をセットすることで、好みのシャクリ内容を設定可能です。

シャクリイメージ



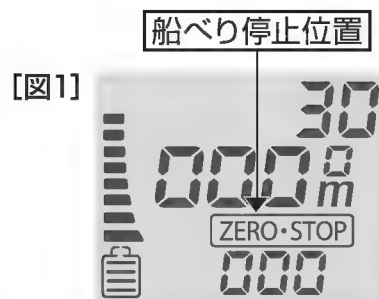
中層での誘いのほか、トローリングなどの表層での誘いにもお使いいただけます。

■オートシャクリの設定方法

初期設定は下記設定となっています。

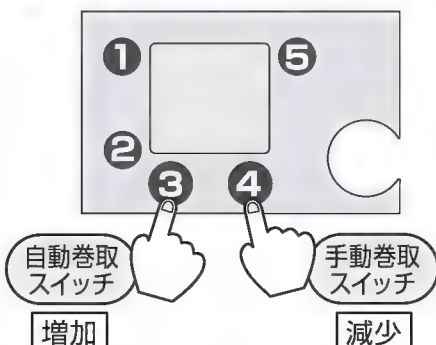
- *シャクリ長さ → 03 (約3m)
- *シャクリ休止時間 → 05 (5秒)
- *シャクリ回数 → 02 (2回)

- 1 船べり停止位置 [ZERO・STOP] の時 [図1] 深さ記憶スイッチ ① を長押し (3秒) すると [図2] のシャクリ設定画面になります。



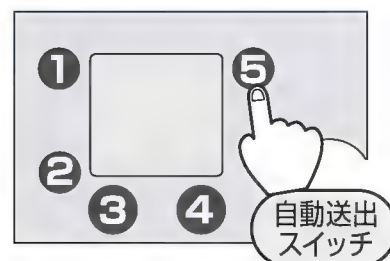
- 2 シャクリ長さ [JIG.SPACE] を決めます。シャクリ長さ [図2] は1～50まで変更が可能です。1Rで約1mとなります。

■シャクリ設定時の数字の増減(共通)

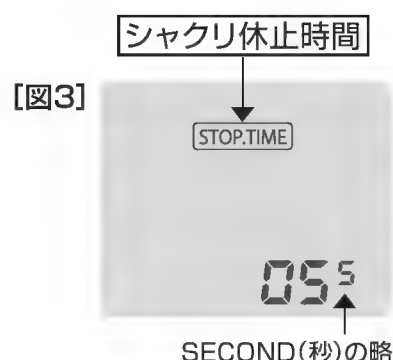


自動巻取スイッチ ③ を押すと数字が増え、手動巻取スイッチ ④ を押すと数字が減ります。
スイッチは長押しすることで早送りすることができます。

- 3** シャクリ休止時間 **[STOP.TIME]** を決めます。
自動送出スイッチ **⑤** を押して下さい。
液晶画面にシャクリ休止時間 **[図3]** が表示されます。
シャクリ休止時間は1～30秒まで変更が可能です。



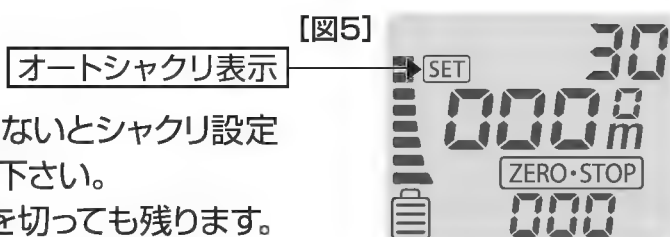
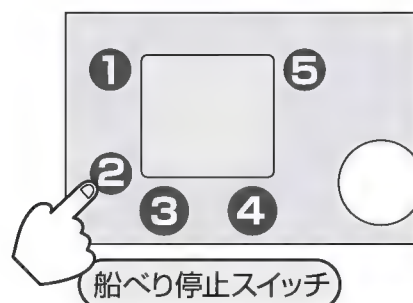
- 4** シャクリ回数を決めます。
自動送出スイッチ **⑤** を押して下さい。
液晶画面にシャクリ回数 **[図4]** が表示されます。
シャクリ回数 **[図4]** は1～30回まで変更が可能です。



■ シャクリ設定の切り替え(共通)
自動送出スイッチ **⑤** を押すごとに
シャクリ設定項目が切り替ります。



- 5** お好みの設定を入力後、
船べり停止スイッチ **②** を押します。
シャクリ設定画面が変わり、
オートシャクリ表示 **[SET]** **[図5]**
が表示されるとシャクリ設定の完了です。



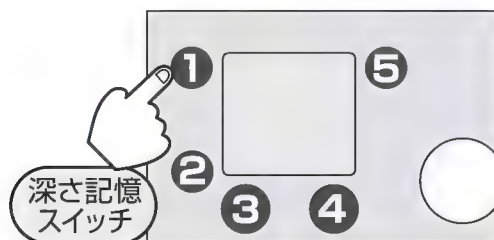
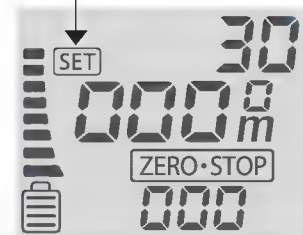
*船べり停止スイッチ **②** を押さないとシャクリ設定は記憶されませんのでご注意ください。
また記憶された設定は、電源を切っても残ります。
次回もそのままの設定でお使いいただけます。

オートシャクリ／実践編

オートシャクリをしてみましょう。

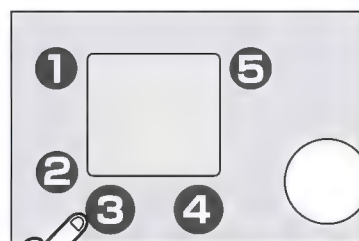
- 1 船べり停止位置 **[ZERO・STOP]** でオートシャクリ表示 **[SET]** が表示されているか確認して下さい。
- 2 コントロールレバーを手前に引き、スプールをフリーにして釣り糸を出します。
- 3 お好みの深さまで釣り糸が出れば、コントロールレバーを奥へ押して糸の出を止めて下さい。
- 4 深さ記憶スイッチ **①** を押して、深さを記憶させて下さい。

オートシャクリ表示



深さ記憶表示

- 5 次に自動巻取スイッチ **③** を押すと、オートシャクリを開始します。オートシャクリ中は **[JIG・SPACE]** が点滅しています。



自動巻取スイッチ



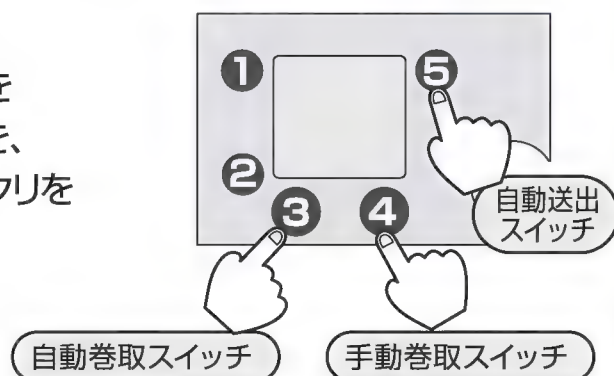
オートシャクリ中

- 6 オートシャクリを1サイクル行くと、設定した深さまで、自動で釣り糸を送り出し、再度シャクリ動作をくり返します。

オートシャクリを一時中断したいとき(トラブル時など)

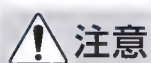
シャクリ中、送り出し中ともに手動巻取スイッチ④を押すと、オートシャクリが一時中断します。

- *止まった位置から再びオートシャクリを開始する場合は自動巻取スイッチ③を、深さ記憶位置まで送り出してオートシャクリを開始する場合は自動送出スイッチ⑤を押してください。



オートシャクリを止め、船べりまで巻き上げたいとき(船の移動、設定内容の変更、魚が掛かったときなど)

シャクリ中は自動巻取スイッチ③を押せば、船べり停止位置まで巻き上げます。
送り出し中は手動巻取スイッチ④でオートシャクリを一時中断し、停止後、自動巻取スイッチを2度押しします。
(1度目でオートシャクリ開始、2度目で自動巻取)

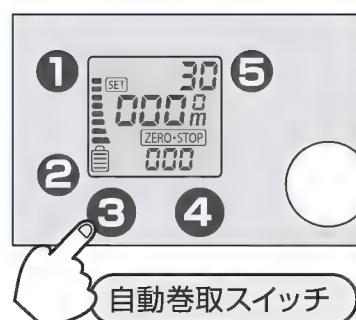


注意

- *オートシャクリは深さ15m以内では作動しません。
- *深さ記憶の位置をかえる場合は、任意の深さで再度深さ記憶スイッチ①を押し、変更してください。

オートシャクリ・設定/解除の方法

船べり停止位置 **ZERO・STOP** の際に自動巻取スイッチ③を長押し(3秒)で設定/解除できます。



おかしいな?と思ったら

症状	原因と思われるもの	対策
電源が入らない	電源は正しく接続されていますか。	クリップやコネクタが外れていませんか。確認して下さい。
	電源コードは破損していませんか。	コードを新品と交換して下さい。
	バッテリーの電圧は正常ですか。	電圧の確認をして下さい。 DC-12V=10.5V~13.8V DC-24V=21.0V~26.0V
液晶表示は点灯するが、モーターが動かない	船べり停止位置 000 番で自動巻取を押していませんか。	手動巻取スイッチを押してみてください。
	スピード設定表示が 00 になっていませんか。	スピードコントローラーを回しスピード設定値を上げて下さい。
カウンター表示が点滅する	スピード設定表示が 00 になっていませんか。	スピードコントローラーを回しスピード設定値を上げて下さい。
カウンター表示が動かない	ローラーアームのローラーは回転していますか。	ローラーアームのローラー部が回転するか確認して下さい。
回転数表示からメートル表示にならない	ローラーアームが上がっていませんか。	ローラーアームを倒し、船べり停止スイッチを長押ししてメートル表示にして下さい。
ワンタッチフリーハンドルが回る	ワンタッチフリーハンドルがONになっていませんか。	ワンタッチフリーハンドルをフリー [FREE] にして下さい。

症状	原因と思われるもの	対策
メートル表示が正しくない	釣り糸にかかる負荷によって釣り糸の伸びが異なりますのでメートル表示に誤差が生じる場合があります。	メートル表示は、ミヤニューディープセンサー（当社指定PEライン）を使用した場合に正しく表示されるようになっていきます。それ以外の釣り糸を使用した場合は誤差が生じる場合があります。
	ローラーアームのローラーは回転していますか。	ローラーアームのローラー部が回転するか確認して下さい。
深さ記憶機能で止まらない	MEMO が表示されていますか。	深さ記憶スイッチを押して MEMO を表示させて下さい。
オートシャクリにならない	深さ記憶をされていますか。	深さ記憶スイッチを押して MEMO を表示させて下さい。
船べり停止がおかしい	巻き取り後、船べり停止を合わせていますか。	船べり停止スイッチを押して船べり停止位置を合わせて下さい。

★内容を確認しても、正常に戻らない場合、および他の故障が生じ修理が必要な場合は、お買い求めの販売店、または弊社アフターサービスにお問い合わせ下さい。

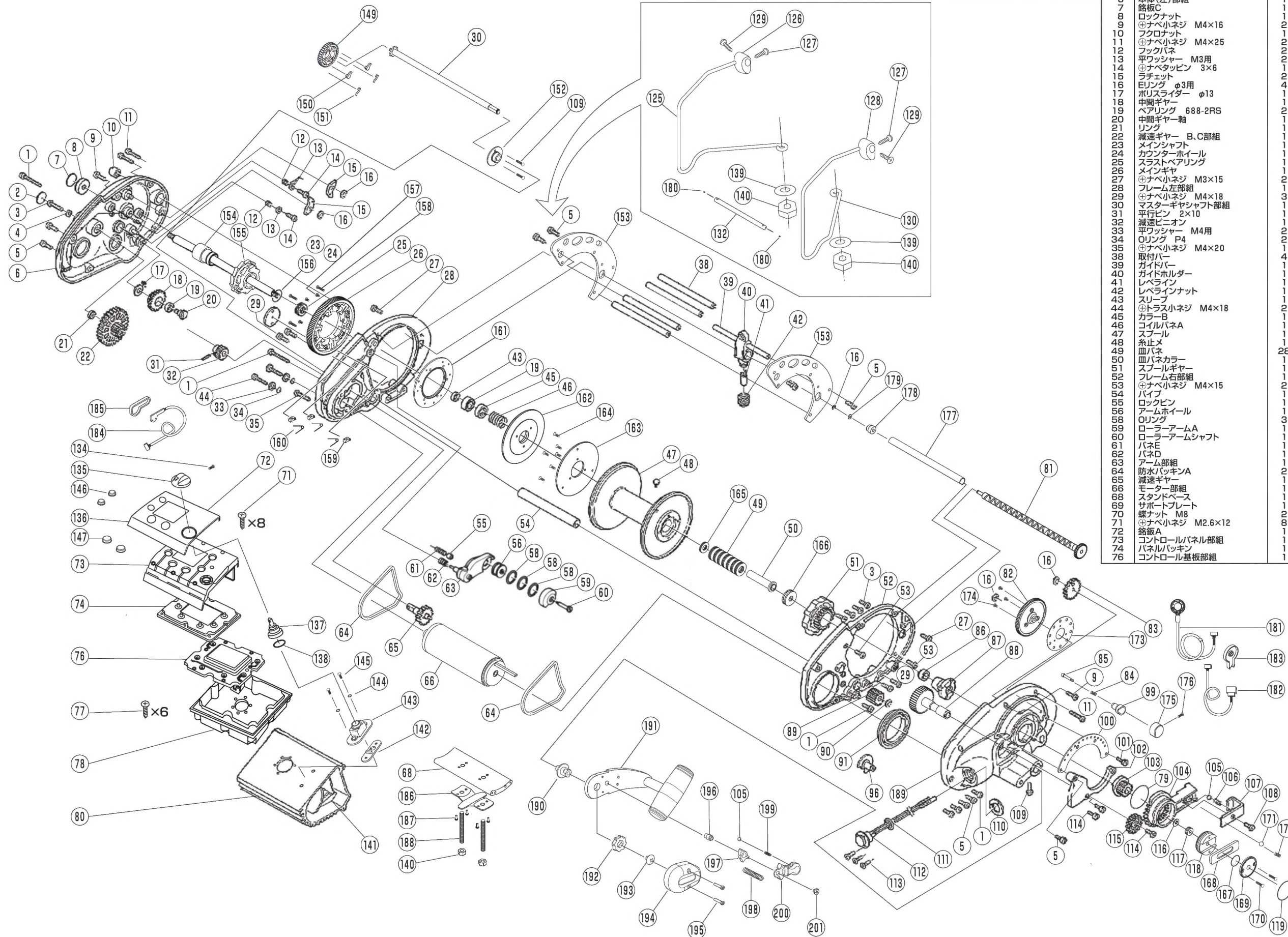
アフターサービスのお問い合わせ

株式会社 ミヤエ

ミヤエボック部アフターサービス

〒577-0023 大阪府東大阪市荒本1-2-32
TEL (06) 7637-0119 FAX (06) 7637-0245

アフター用の部品をご注文の場合は機種及び部品表の番号、部品名、DC.12V・DC.24Vのタイプ別をご指示の上ご用命賜わります様、お願い致します。



番号	部品名	数量	番号	部品名	数量
1	ナベ小ネジ M4×30	4	77	サラ小ネジ M2.6×6	6
2	銘板D	1	78	コントロールボックス	1
3	ナベ小ネジ M3×8	6	79	Oリング S35	1
4	平ワッシャー M3用	8	80	モーターカバー部組	1
5	ナベ小ネジ M4×12	1	81	トラバースカム部組	1
6	本体(左)部組	1	82	レバラインギヤB部組	1
7	銘板C	1	83	センサーギヤ部組	1
8	ロックナット	1	84	音ブレーキバネ	1
9	ナベ小ネジ M4×16	2	85	音ブレーキピン	1
10	フクロナット	1	86	スベアサーリング	1
11	ナベ小ネジ M4×25	2	87	ドラッグカムA	1
12	フックバネ	2	88	ハンドルギヤA	1
13	平ワッシャー M3用	2	89	ハンドルギヤB	1
14	ナベ小ネジ 3×6	1	90	Eリングφ5用	2
15	ラチェット	2	91	防水パッキンC	1
16	Eリング φ3用	4	92	ナベ小ネジ 3×5	1
17	ポリスライダ φ13	1	93	カム固定板	1
18	中間ギヤ	1	94	スプールロックカム	1
19	ベアリング 688-2RS	2	95	バネA	1
20	中間ギヤ軸	1	96	オープンカム	1
21	リング	1	97	カムストッパー	1
22	減速ギヤ B、C部組	1	98	バネB	1
23	メインシャフト	1	99	音ブレーキカムホルダー	1
24	カウンターホイール	1	100	レバーガイド	1
25	スラストベアリング	1	101	レバーストップネジ	1
26	メインギヤ	1	102	サイドカバー	1
27	ナベ小ネジ M3×15	2	103	ドラッグカムB	1
28	ブレーム左部組	1	104	クラッチレバー	1
29	ナベ小ネジ M4×18	3	105	SUSボール 4φ	2
30	マスターギヤシャフト部組	1	106	バネF	1
31	平行ピン 2×10	1	107	レバープレート	1
32	減速ピン	1	108	ナベ小ネジ 3×8	1
33	平ワッシャー M4用	2	109	ナベ小ネジ M2.6×6	3
34	Oリング P4	2	110	メタコンセットプレート	1
35	ナベ小ネジ M4×20	1	111	Oリング S14	1
36	取付バネ	4	112	メタルコンセント	1
37	ガイドバー	1	113	サラ小ネジ M2×20	3
38	ガイドホルダー	1	114	ナベ小ネジ M3×12	3
39	レバライン	1	115	クラッチギヤ	1
40	レバラインナット	1	116	ドラッグプレート	1
41	スリーブ	1	117	スラストベアリング	1
42	ナベ小ネジ M4×18	2	118	ドラッグノブ	1
43	カラーB	1	119	銘板B	1
44	カラーA	1	120	ガードアーム左	1
45	コイルバネA	1	121	アームホルダー左	1
46	スプール	1	122	ナベ小ネジ M3×10	2
47	糸止め	1	123	アームホルダー右	1
48	皿バネ	28	124	ナベ小ネジ M4×28	2
49	皿バネカラー	1	125	ガードアーム右	1
50	スプールギヤ	1	126	アームサポート	1
51	スラストギヤ	1	127	ナベ小ネジ M2.6×12	1
52	ナベ小ネジ M4×15	2	128	コントロールボックスマミ	1
53	パイプ	1	129	パネルカバー部組	1
54	ロックピン	1	130	ポリウレタンカム	1
55	アームホイール	1	131	OリングP12	1
56	Oリング	3	132	六角ナット	1
57	ローラーアームA	1	133	血バネφ8	1
58	ローラーアームシャフト	1	134	電源基板	1
59	バネE	1	135	アーム部組	1
60	バネD	1	136	防水パッキンA	1
61	アーム部組	1	137	減速ギヤ	1
62	防水パッキンB	2	138	モーター部組	1
63	減速ギヤ	1	139	スタンドベース	1
64	モーター部組	1	140	サポートプレート	1
65	スタンドベース	1	141	蝶ナット M8	2
66	サポートプレート	1	142	ナベ小ネジ M2.6×12	8
67	蝶ナット M8	2	143	銘板A	1
68	ナベ小ネジ M2.6×12	1	144	コントロールパネル部組	1
69	コントロールパネル部組	1	145	メインピン	1
70	コントロール基板部組	1	146	ダブルラチェット	1
71	コントロール基板部組	1	147	バネC	1
72	ナベ小ネジ M2.6×6	1	148	ナベ小ネジ M2.6×6	3
73	ナベ小ネジ M3×18	3	149	ラチェット爪A	3
74	ラチェット爪B	3	150	ラチェット爪C	3
75	メインギヤキャップ	1	151	ライニング板	1
76	ライニング板	1	152	スプールプレート	1
77	サラ小ネジ M2.6×4	6	153	サラ小ネジ M2.6×4	1
78	スラストベアリング φ10×φ18×5.5	1	154	ラジアルベアリング φ8×φ22×7	1
79	Oリング S8	1	155	ドラッグレバー	1
80	ドラッグレバー	1	156	ドラッグキャップ	1
81	ナベ小ネジ M3×5	2	157	SUSボール φ6	1
82	バネG	1	158	音ブレーキラッチ板	3
83	ナベ小ネジ M2.6×4	1	159	音ブレーキツマミ	1
84	音ブレーキツマミ	1	160	ナベ小ネジ M2.6×8	1
85	カムケース	1	161	トラバース受け	1
86	ポリスライダ φ4.1×φ6.5×t0.5	1	162	ムシネジ M5×5	2
87	センサー基板K	1	163	センサーハネK	1
88	センサーハネK	1	164	センサーカバー	1
89	センサーカバー	1	165	Mセンサーギヤ	1
90	センサーギヤ	1	166	センサー防水ゴムA	1
91	センサー防水ゴムA	1	167	スタンド	1
92	ナベ小ネジ M4×10	4	168	ナベ小ネジ M4×10	2
93	スタンドスクリュー	1	169	本体右部組	1
94	本体右部組	1	170	ハンドルラチェットネジ	1
95	ハンドルラチェットネジ	1	171	OZ10SP用ハンドルアーム部組	1
96	ハンドルラチェット	1	172	ハンドルラチェット	1
97	ナベ小ネジ M6×6	1	173	ラチェットカバー	1
98	ナベ小ネジ M3×16	2	174	ナベ小ネジ M3×16	1
99	ハンドルラチェット爪	1	175	ハンドルラチェット爪	1
100	RCラチェットバネ	1	176	ハンドルラチェットバネ	1
101	ラチェットレバー	1	177	ラチェットレバー	1
102	ナベ小ネジ M4×4	1	178	ナベ小ネジ M4×4	1
103	ナベ小ネジ M4×4	1	179	ナベ小ネジ M4×4	1
104	ナベ小ネジ M4×4	1	180	ナベ小ネジ M4×4	1
105	ナベ小ネジ M4×4	1	181	ナベ小ネジ M4×4	1
106	ナベ小ネジ M4×4	1	182	ナベ小ネジ M4×4	1
107	ナベ小ネジ M4×4	1	183	ナベ小ネジ M4×4	1
108	ナベ小ネジ M4×4	1	184	ナベ小ネジ M4×4	1
109	ナベ小ネジ M4×4	1	185	ナベ小ネジ M4×4	1
110	ナベ小ネジ M4×4	1	186	ナベ小ネジ M4×4	1
111	ナベ小ネジ M4×4	1	187	ナベ小ネジ M4×4	1
112	ナベ小ネジ M4×4	1	188	ナベ小ネジ M4×4	1
113	ナベ小ネジ M4×4	1	189	ナベ小ネジ M4×4	1
114	ナベ小ネジ M4×4	1	190	ナベ小ネジ M4×4	1
115	ナベ小ネジ M4×4	1	191	ナベ小ネジ M4×4	1
116	ナベ小ネジ M4×4	1	192	ナベ小ネジ M4×4	1
117	ナベ小ネジ M4×4	1	193	ナベ小ネジ M4×4	1
118	ナベ小ネジ M4×4	1	194	ナベ小ネジ M4×4	1
119	ナベ小ネジ M4×4	1	195	ナベ小ネジ M4×4	1
120	ナベ小ネジ M4×4	1	196	ナベ小ネジ M4×4	1
121	ナベ小ネジ M4×4	1	197	ナベ小ネジ M4×4	1
122	ナベ小ネジ M4×4	1	198	ナベ小ネジ M4×4	1
123	ナベ小ネジ M4×4	1	199	ナベ小ネジ M4×4	1
124	ナベ小ネジ M4×4	1	200	ナベ小ネジ M4×4	1
125	ナベ小ネジ M4×4	1	201	ナベ小ネジ M4×4	1

アフターサービスについて

電動リールの調子が悪い場合は、ご購入頂いた販売店に修理をご依頼下さい。その際には必ず、修理箇所・不具合内容を具体的にお知らせ下さい。〔例：釣り糸の出がわるい〕また、オーバーホールも同様に販売店にご依頼下さい。電動リールを末長く快適にご使用されるためにも、年に1～2回はオーバーホールに出されることをお勧めします。（有償）



修理・オーバーホールご依頼の流れ

①製品お預け

お客様が販売店様へ製品をお預け下さい。

②製品検査

販売店様からミヤエポック・アフターサービスにお預かり製品の送付後、製品検査を行います。

③見積もり内容のご連絡

ミヤエポック・アフターサービスから販売店様にお見積もり内容をご連絡致します。

④見積もり内容のご確認

お客様は販売店様から見積もり内容をご確認下さい。ご確認後、修理・オーバーホールを行います。

⑤修理・オーバーホールの終了

ミヤエポック・アフターサービスから販売店様に製品を送付致します。

⑥製品のお受け取り

お客様は販売店様から製品をお受け取り下さい。

アフターサービスのお問い合わせ

株式会社 ミヤエ

ミヤエポック部アフターサービス

〒577-0023 大阪府東大阪市荒本1-2-32
TEL (06) 7637-0119 FAX (06) 7637-0245

CZ-10SP仕様

MADE IN JAPAN

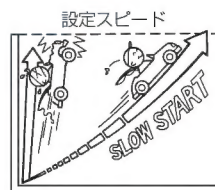
品 番	CZ-10SP	
電 源	DC-12V	DC-24V
最大糸巻量(PE) ミヤNEWディープセンサー 使用時	PE10号-1,600m PE12号-1,400m PE15号- 900m PE20号- 800m PE30号- 500m	
瞬間最大巻上力 (スプール最小径時)	1,078N (110kg)	1,127N (115kg)
持 続 巻 上 力	50kg	60kg
最大巻上速度 (スプール最大径無負荷時)	90m/分	
ド ラ グ 耐 力	392N (40kg) } 1,078N (110kg)	
巻 上 方 式	3ウェイ (電動、手巻、電動+手巻)	
消 費 電 流	2.1A~23A	1.1A~12A
手 巻 き ギ ャ 比	1 : 3.18	
機 能 ・ 制 御	釣力コントロール、オートシャクリ、自動送出、船べり停止、深さ記憶、スロースタート・スローストップ、無段変速(一時停止・最低速~最高速) +-逆接続防止、過負荷停止制御、バッテリー電圧低下検出、過電圧検出	
液 晶 表 示	釣力コントロール表示、ローラーによるメートル表示、回転数表示、深さ記憶表示、スプール回転方向表示、スピード設定値表示、供給電圧モニター表示、電圧警告表示	
使 用 温 度	-10℃~+80℃	
ボールベアリング	10個	
バックラッシュ防止	音ブレーキ	
リール自重	5.3kg	
付 属 品	電源コード(3m)、リールグリース、直列用コード(24V仕様のみ)	

※本仕様は、改良等のため予告なく変更する場合があります。

機能・制御について

■スロースタート制御

自動巻取スイッチを押して放しますと、スピードコントロールで設定されている速度まで最低速度よりなめらかに始動します。



■スローストップ制御

自動巻取中、船べり停止の約1m手前から巻き取り速度を徐々に減速し、なめらかに停止します。

■+-逆接防止制御

電源を⊕⊖逆に接続すると液晶画面が点灯せず、作動しません。

■過負荷停止制御

モーターに大きな負荷がかかり過ぎると、巻き取りを停止し、液晶が3秒点滅します。

困った時に・保証など